

# 法人認証ヘルプページ (Windowsをご利用の方)

## > 目次

### 商業登記電子証明書 取得手順

- 1 商業登記電子証明書とは、社・法人の代表者等に対して、オンラインによる申請・届出等に際して使用することができる電子証明書です。

以下のWEBサイトの「電子証明書取得のご案内」に従い、取得してください。

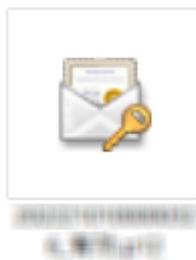
[法務省WEBサイト商業登記に基づく電子認証制度](#) 

- 2 引き続き「商業登記電子証明書」のインポート手順を実施してください。

[商業登記電子証明書 インポート手順](#)

### 商業登記電子証明書 インポート手順

- 1 商業登記電子証明書をダブルクリックしてください。



- 2 「証明書のインポート」ダイアログが開きます。「次へ」をクリックしてください。

#### 商業登記電子証明書

取得手順

インポート手順

インポートしているかの確認

#### LoGoフォーム電子署名用ソフト

インストール手順

インストールしているかの確認

#### .NET 8.0 Desktop Runtime

インストール手順

インストールしているかの確認

#### LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能

インストール手順

インストールしているかの確認

#### 電子署名手順

電子署名手順

#### 電子署名ができないときは

「ブラウザ拡張機能のインストールがされているかご確認ください。」と表示される

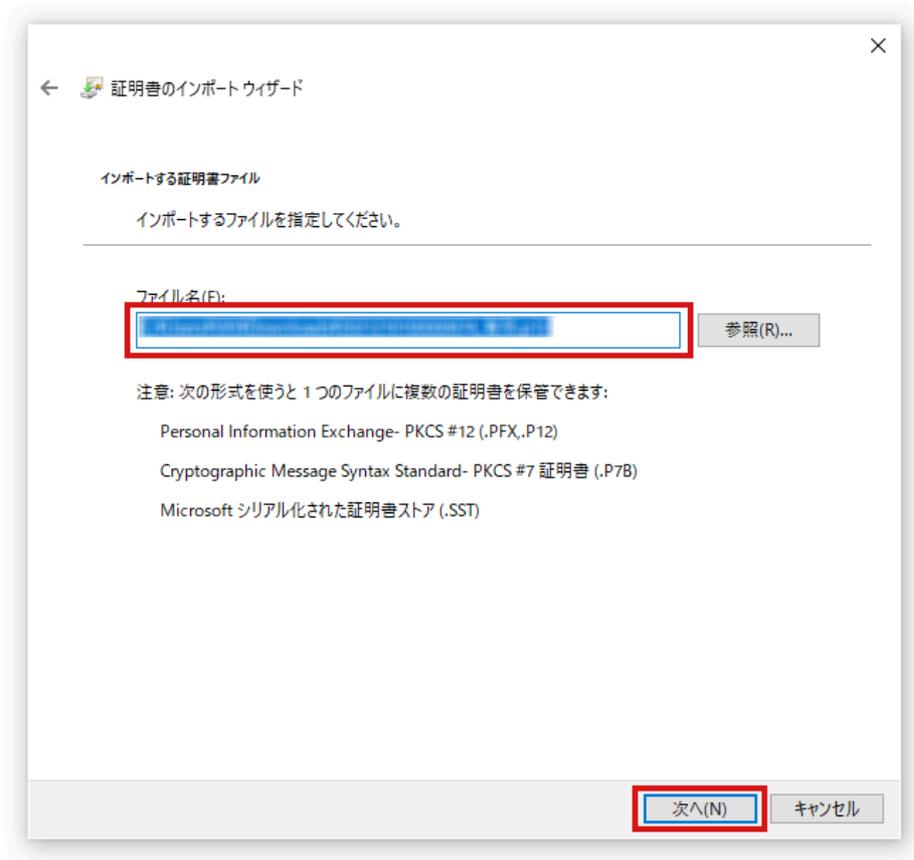
「You must install .NET Desktop



Runtime to run  
this  
application.」と  
表示される

「クライアントソ  
フトとの通信に問

- 3 インポートしたい商業登記電子証明書が選択されていることを確認  
します。「次へ」をクリックしてください。



- 4 「パスワード」に電子証明書パスワードを入力します。「次へ」をクリックしてください。  
※パスワードは商業登記電子証明書の発行時に設定した電子証明書

パスワードです。

← 証明書のインポート ウィザード

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

●●●●●●●●●●●●

パスワードの表示(D)

インポート オプション(O):

秘密キーの保護を強力にする(E)  
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

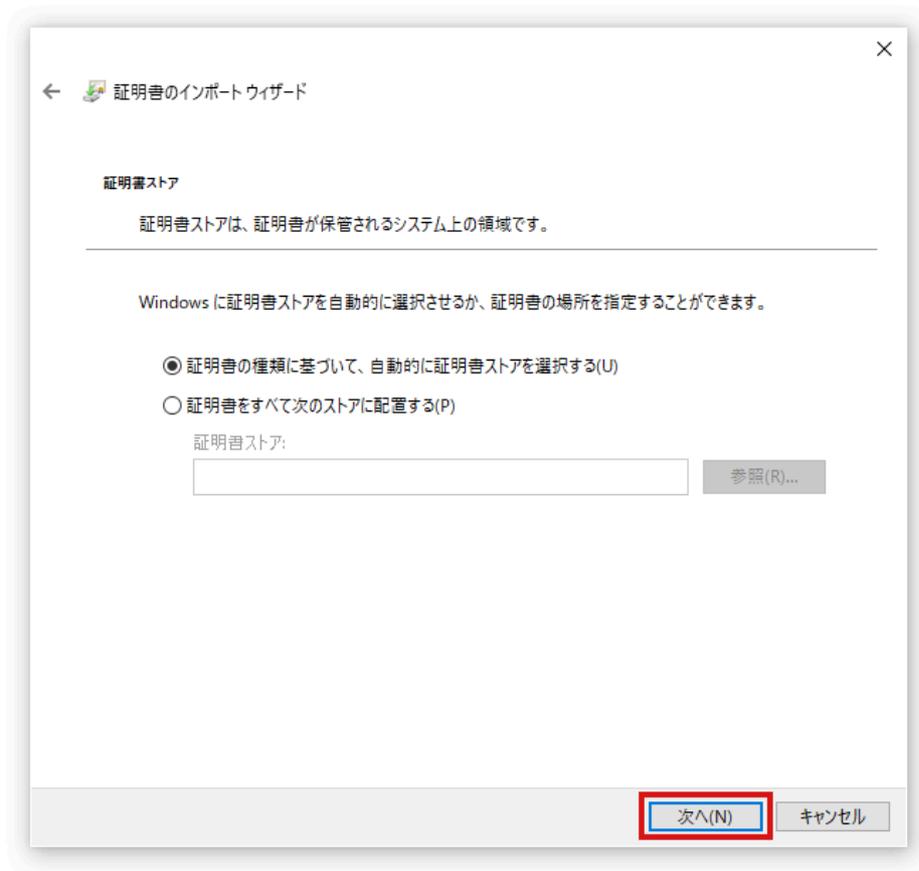
このキーをエクスポート可能にする(M)  
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

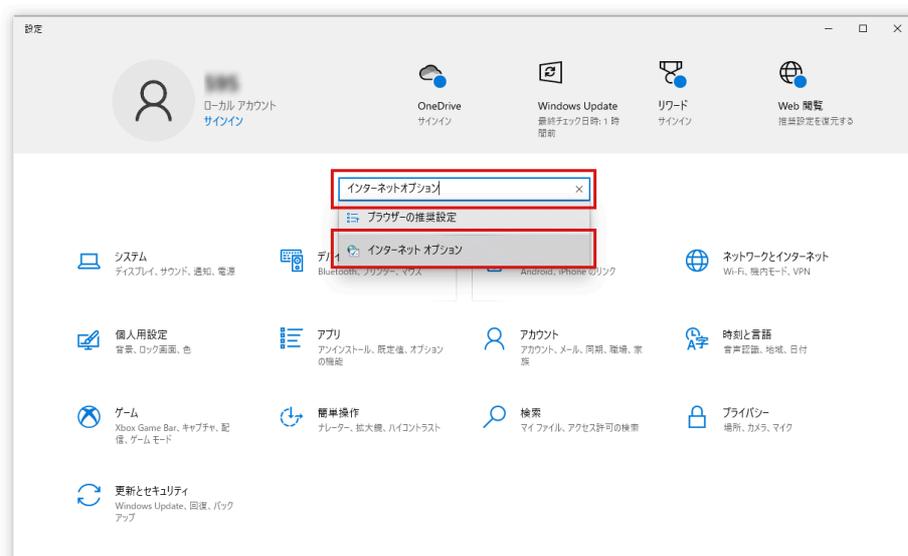
## 5 「次へ」をクリックしてください。



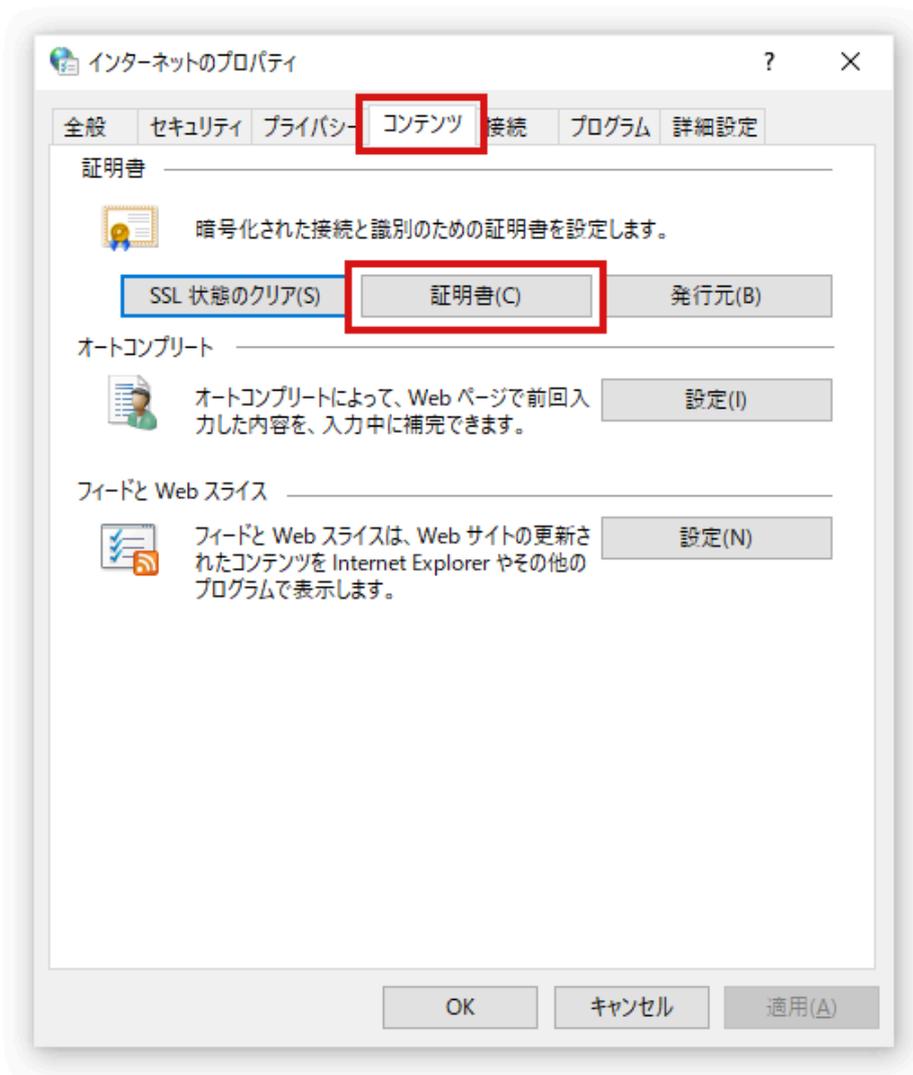


# 商業登記電子証明書 すでにインポートしているかの確認方法

- 1 [スタート] →[設定]をクリックしてください。
- 2 設定ウィンドウが表示されます。検索バーに「インターネットオプション」と入力します。「インターネット オプション」メニューが表示されるので、クリックしてください。



- 3 「インターネットのプロパティ」ダイアログが開きます。「コンテンツ」タブを選択し、「証明書」ボタンをクリックしてください。



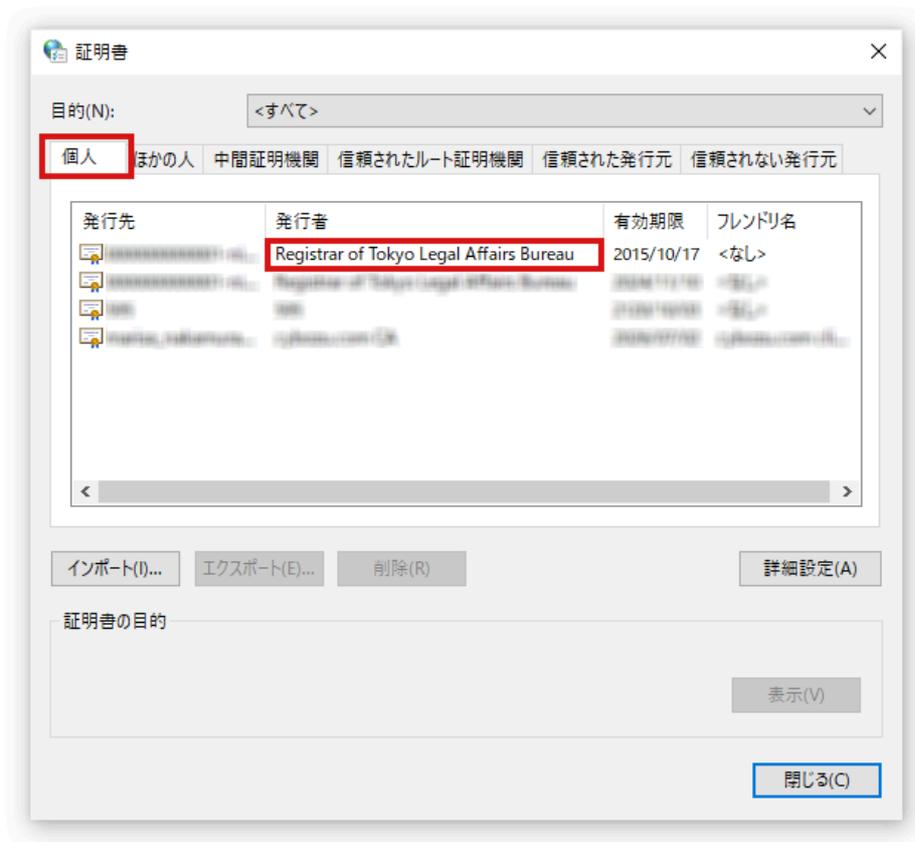
- 4 「証明書」ダイアログが開きます。「個人」タブを選択してください。

発行者が「Registrar of Tokyo Legal Affairs Bureau」となっている証明書が一覧に表示されていれば、証明書がインポートされています。表示されていない場合インポートされていません。以下の手順に沿ってインポートしてください。

#### [商業登記電子証明書 インポート手順](#)

発行者が「Registrar of Tokyo Legal Affairs Bureau」となっている証明書であったとしても、有効期限が過ぎている場合は利用でき

ませんのでご注意ください。

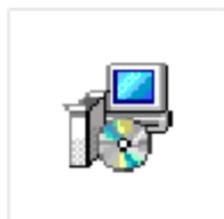


## LoGoフォーム電子署名用ソフト インストール手順

- 1 以下のページにアクセスし、LoGoフォーム電子署名用ソフトのインストーラをダウンロードしてください。

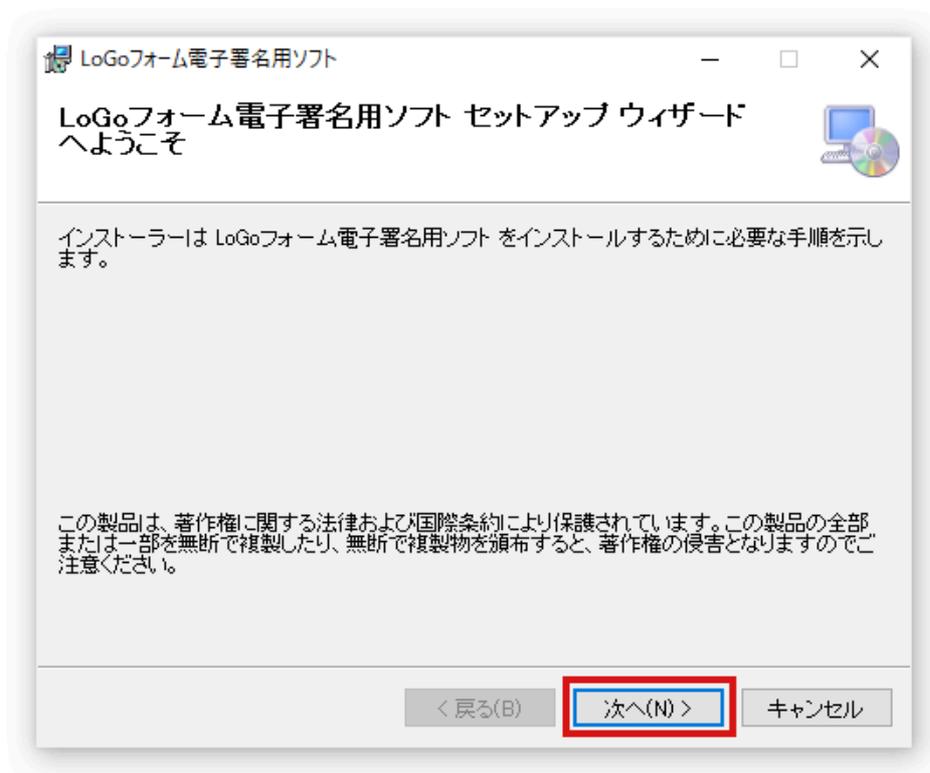
[LoGoフォーム電子署名用ソフトのダウンロード](#)

- 2 ダウンロードしたファイル「LoGoFormSignSetup.msi」をクリックし、インストーラを起動してください。

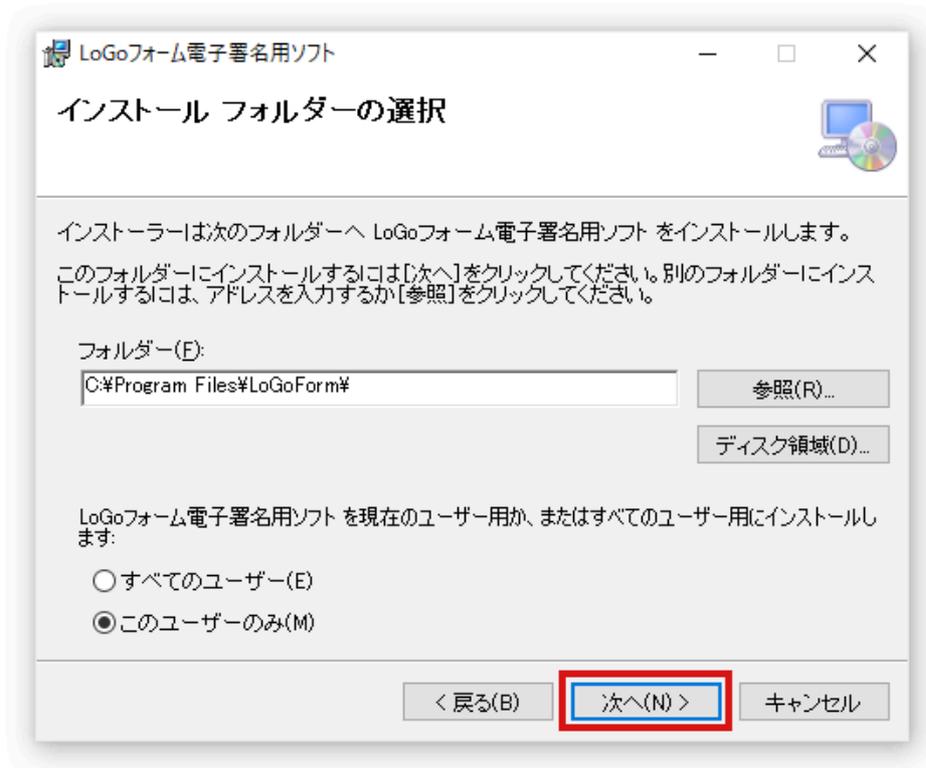


LoGoFormSignSetup.msi

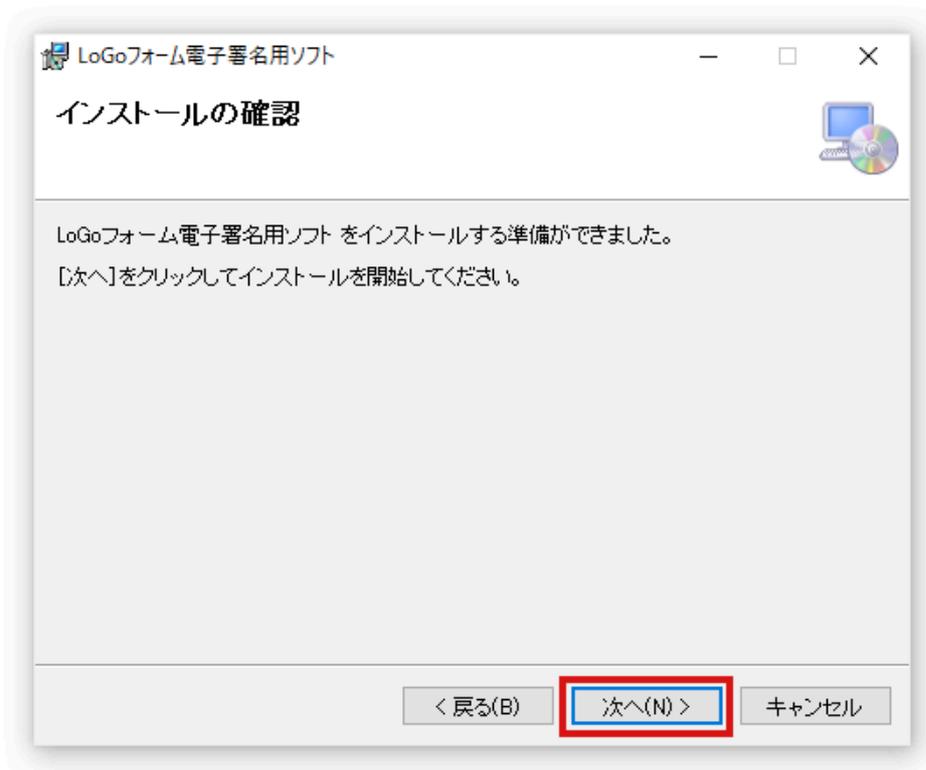
- 3 「LoGoフォーム電子署名用ソフト」ダイアログが表示されます。「次へ」ボタンをクリックしてください。



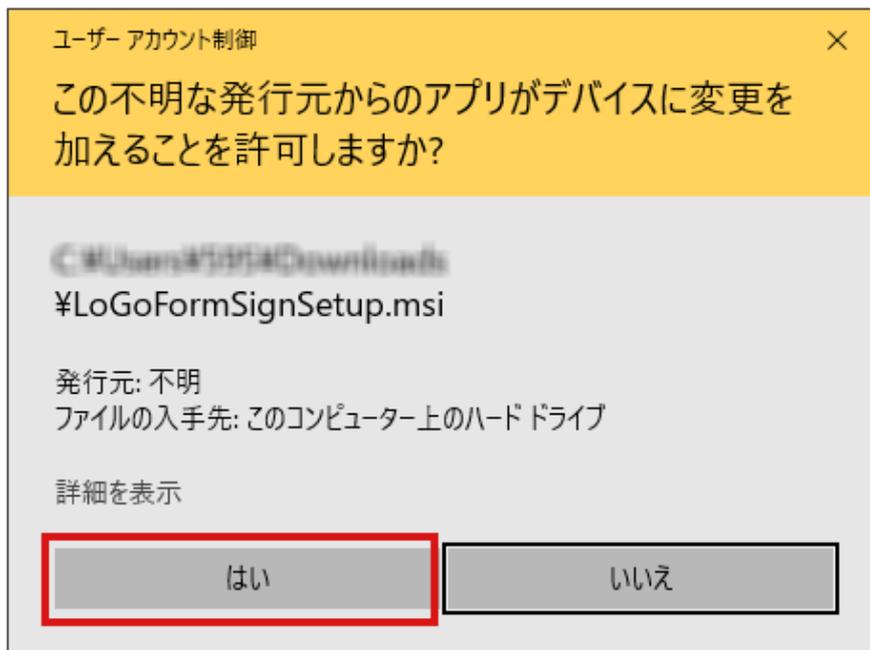
## 4 「次へ」をクリックしてください。



## 5 「次へ」をクリックしてください。



## 6 ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。



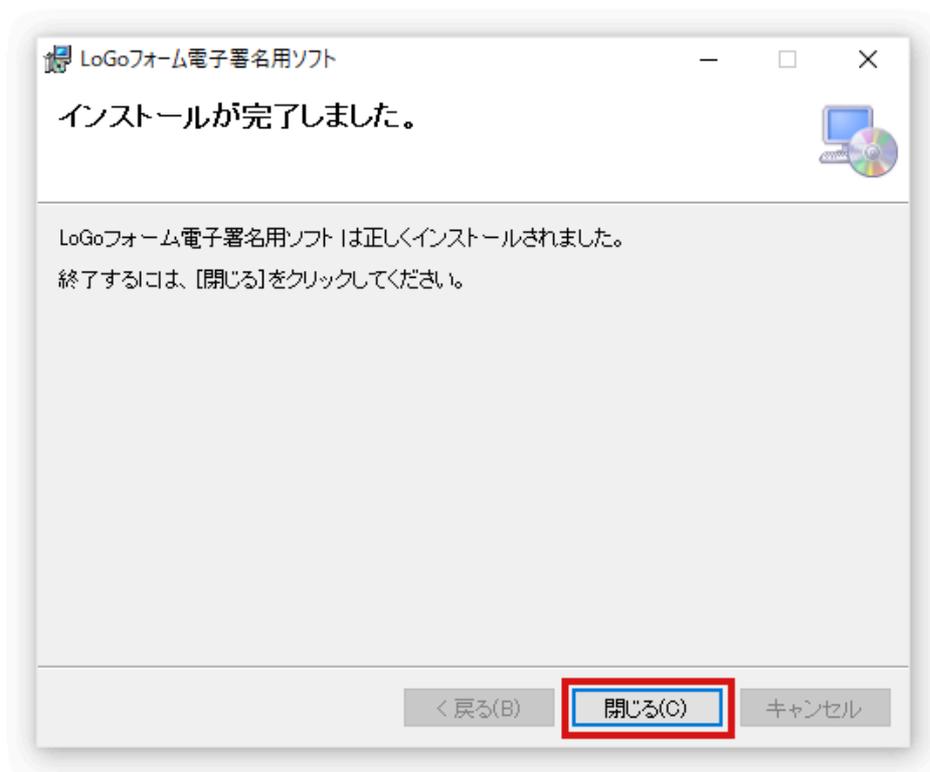
注意：

ユーザーアカウント制御ダイアログ「この不明な発行元からアプリのデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが表示される場合があります。ダウンロードした

「LoGoFormSignSetup.msi」を実行していることを確認し、「はい」ボタンをクリックしてください。

- 7 インストールが開始されます。完了すると「インストールが完了しました。」と表示されます。「閉じる」をクリックして閉じてください。

以上でインストールは完了です。



- 引き続き「.NET 8.0 Desktop Runtime」のインストール手順を実施してください。

[.NET 8.0 Desktop Runtime インストール手順](#)

## LoGoフォーム電子署名用ソフト すでにインストールしているかの確認方法

- [設定]→[アプリ]→[インストールされているアプリ]をクリックしてください。
- 以下の画面が表示されるので「アプリの検索」に「LoGoフォーム電子署名用ソフト」を入力してください。



下に「LoGoフォーム電子署名用ソフト」のアプリ名が表示されている場合は、すでにご利用のパソコンにインストールされています。表示されない場合は、インストールされていません。以下の手順に沿って、インストールしてください。

### [LoGoフォーム電子署名用ソフト インストール手順](#)

## .NET 8.0 Desktop Runtime インストール手順

### ① インストール前の注意点

必ずAdministratorグループのユーザでログインし、インストールを行ってください。

- 1 以下のページにアクセスしてください。

[.NET 8.0 ランタイムをダウンロード](#) [🔗](#)

- 2 「.NET Desktop Runtime」メニューから、ご利用のパソコンに合わせてインストーラを選択し、クリックしてください。インストーラをダウンロードできます。

64bitのパソコンをご利用の方：「x64」をクリックしてダウンロードします。

32bitのパソコンをご利用の方：「x86」をクリックしてダウンロードします。

※ 8.0から始まるバージョンであれば、どのバージョンを利用しても問題ありません。

## .NET 8.0 のダウンロード

お探しの情報ではありませんか?その他のオプションについては、[ダウンロード](#) ページをご覧ください。

8.0.12 セキュリティ修正プログラム

[リリースノート](#) 最新リリース日 2025年1月14日

アプリのビルド - SDK

### SDK 8.0.405

OS	インストーラー	バイナリ
Linux	<a href="#">パッケージマネージャーの手順</a>	<a href="#">Arm32</a>   <a href="#">Arm32 Alpine</a>   <a href="#">Arm64</a>   <a href="#">Arm64 Alpine</a>   <a href="#">x64</a>   <a href="#">x64 Alpine</a>
macOS	<a href="#">Arm64</a>   <a href="#">x64</a>	<a href="#">Arm64</a>   <a href="#">x64</a>
Windows	<a href="#">x64</a>   <a href="#">x86</a>   <a href="#">Arm64</a>   <a href="#">wingetの手順</a>	<a href="#">x64</a>   <a href="#">x86</a>   <a href="#">Arm64</a>
すべて	<a href="#">dotnet-install scripts</a>	

下に含まれる  
Visual Studio 17.12.4

付加済みランタイム  
.NET Runtime 8.0.12  
ASP.NET Core ランタイム 8.0.12  
.NET デスクトップランタイム 8.0.12

言語サポート  
C# 12.0  
F# 8.0  
Visual Basic 16.9

### SDK 8.0.308

アプリの実行 - ランタイム

### ASP.NET Core ランタイム 8.0.12

ASP.NET Core ランタイムを使用すると、既存の Web/サーバー アプリケーションを実行できます。Windows では、.NET ランタイムと IIS サポートを含むホスティングバンドルをインストールすることをお勧めします。

IIS ランタイム サポート (ASP.NET Core モジュール v2)  
18.0.24339.12

OS	インストーラー	バイナリ
Linux	<a href="#">パッケージマネージャーの手順</a>	<a href="#">Arm32</a>   <a href="#">Arm32 Alpine</a>   <a href="#">Arm64</a>   <a href="#">Arm64 Alpine</a>   <a href="#">x64</a>   <a href="#">x64 Alpine</a>
macOS		<a href="#">Arm64</a>   <a href="#">x64</a>
Windows	<a href="#">x64</a>   <a href="#">x86</a>   <a href="#">Arm64</a>   <a href="#">Hosting Bundle</a>   <a href="#">wingetの手順</a>	<a href="#">x64</a>   <a href="#">x86</a>   <a href="#">Arm64</a>

### .NET デスクトップ ランタイム 8.0.12

.NET Desktop ランタイムを使用すると、既存の Windows デスクトップ アプリケーションを実行できます。このリリースには .NET ランタイムが含まれています。個別にインストールする必要はありません。

OS	インストーラー	バイナリ
Windows	<a href="#">x64</a>   <a href="#">x86</a>   <a href="#">Arm64</a>   <a href="#">wingetの手順</a>	

## .NET デスクトップ ランタイム 8.0.12

.NET Desktop ランタイムを使用すると、既存の Windows デスクトップ アプリケーションを実行できます。このリリースには .NET ランタイムが含まれています。個別にインストールする必要はありません。

ご利用のパソコンに合わせて

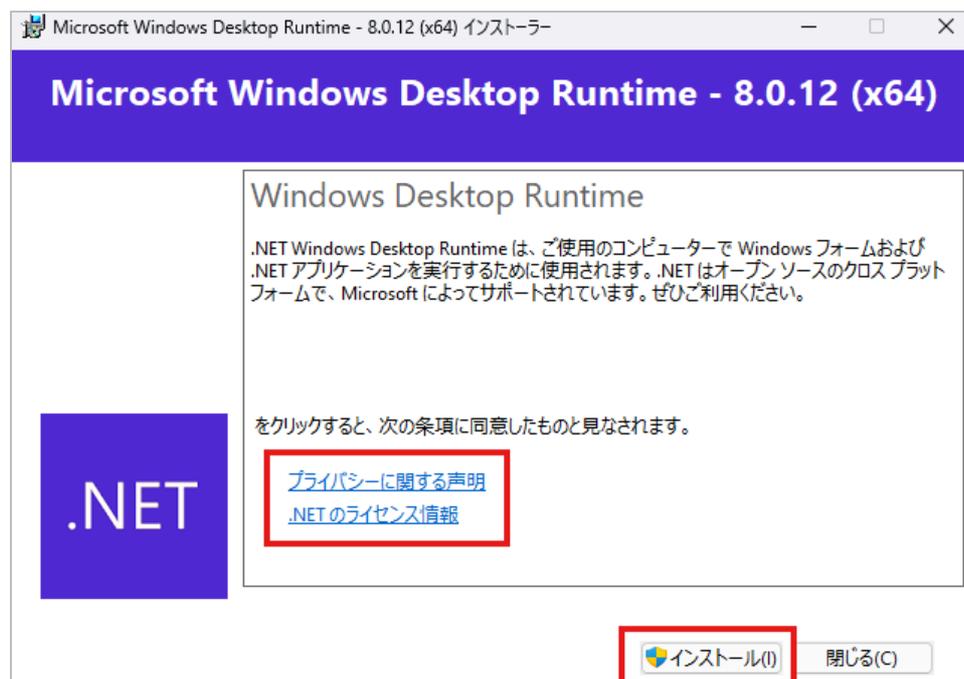
OS	インストーラー	バイナリ
Windows	<a href="#">x64</a>   <a href="#">x86</a>   <a href="#">Arm64</a>   <a href="#">wingetの手順</a>	

- ダウンロードしたインストーラを右クリックし、インストーラを起動してください。

※以下 バージョン8.0.12 (x64) の例を示します。

- インストーラダイアログが表示されます。「プライバシーに関する声明」「.NETのライセンス情報」をクリックしてください。表示された内容に同意をしてから、「インストール」をクリックしてく

ださい。

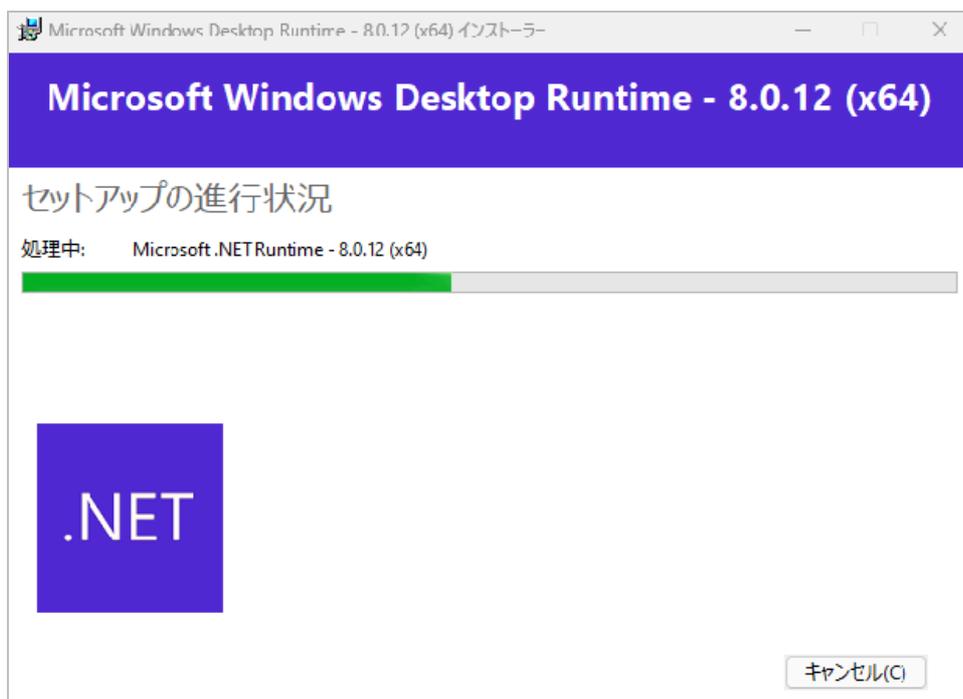


- 5 ユーザーアカウント制御ダイアログが表示されます。「はい」ボタンをクリックしてください。

注意：

ユーザーアカウント制御ダイアログ「この不明な発行元からアプリのデバイスに変更を加えることを許可しますか？」のメッセージが表示される場合があります。ダウンロードしたインストーラを実行していることを確認し、「はい」ボタンをクリックしてインストールに進んでください。

## 6 インストールが開始されます。



- 7 「インストールが正常に終了しました」と表示されます。「閉じる」をクリックしてダイアログを閉じてください。以上でインストールは完了です。



- 8 引き続き「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」のインストール手順を実施してください。

[LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能 インストール手順](#)

# .NET 8.0 Desktop Runtime すでにインストールしているかの確認方法

- 1 [設定]→[アプリ]→[インストールされているアプリ]をクリックしてください。
- 2 以下の画面が表示されるので「アプリの検索」に「Microsoft Windows Desktop Runtime - 8.0」を入力してください。



下に「Microsoft Windows Desktop Runtime - 8.0」から始まるアプリ名が表示されている場合は、すでにご利用のパソコンにインストールされています。表示されない場合は、インストールされていません。以下の手順に沿って、インストールしてください。

[Microsoft Windows Desktop Runtime 8.0 インストール手順](#)

## LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能 インストール手順

- 1 Edge または Chrome で以下の Chrome ウェブストア「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」にアクセスしてください。

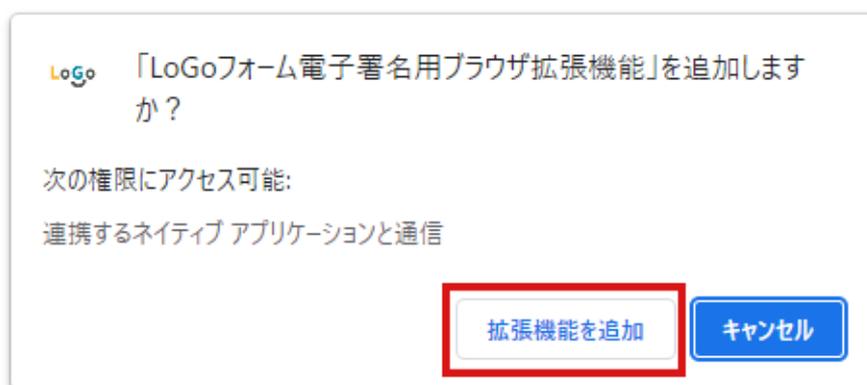
※以下 Chrome の例を示します。

<https://chrome.google.com/webstore/detail/logoform-digitalsignature/mgihcgjbigikaohfmlmgbcdkepmnjbjj> 

- 2 「Chromeに追加」 ボタンをクリックしてください。  
ボタン文言が最初から「Chromeから削除します」になっている場合は手順5へお進みください。



- 3 確認ダイアログが表示されます。「拡張機能の追加」ボタンをクリックしてください。



- 4 手順3でクリックしたボタンが「Chrome から削除します」に変更されていることを確認してください。

ホーム > 拡張機能 > LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能



LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能

Chrome から削除します

★★★★★ 0 | ユーザー補助機能 | ユーザー数: 23人

- 5 Edge または Chrome で拡張機能一覧にアクセスします。ご利用ブラウザのアドレスバーに以下のURLを入力してください。

[Edgeご利用の方] edge://extensions/

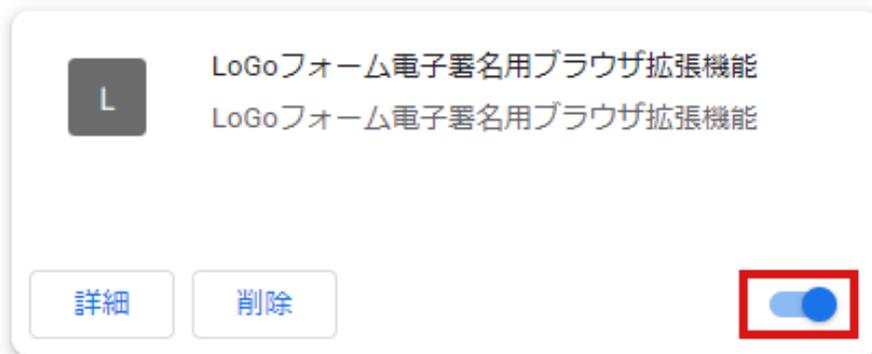
[Chromeご利用の方] chrome://extensions/



- 6 検索バーに「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」を入力してください。



- 7 「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」が有効（オン）の状態になっていればインストール完了です。



## LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能をすでにインストールしているかの確認

## 方法

- 1 Edge または Chrome で拡張機能一覧にアクセスします。ご利用ブラウザのアドレスバーに以下のURLを入力してください。

[Edgeご利用の方] edge://extensions/

[Chromeご利用の方] chrome://extensions/

※以下 Chrome の例を示します。

- 2 検索バーに「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」を入力してください。



検索結果が表示された場合は手順3へお進みください。

検索結果が表示されない場合はインストールされていない状態です。以下の手順に沿ってインストールを行なってください。

[LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能 インストール手順](#)

- 3 「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」が有効（オン）の状態になっていればインストールされている状態です。



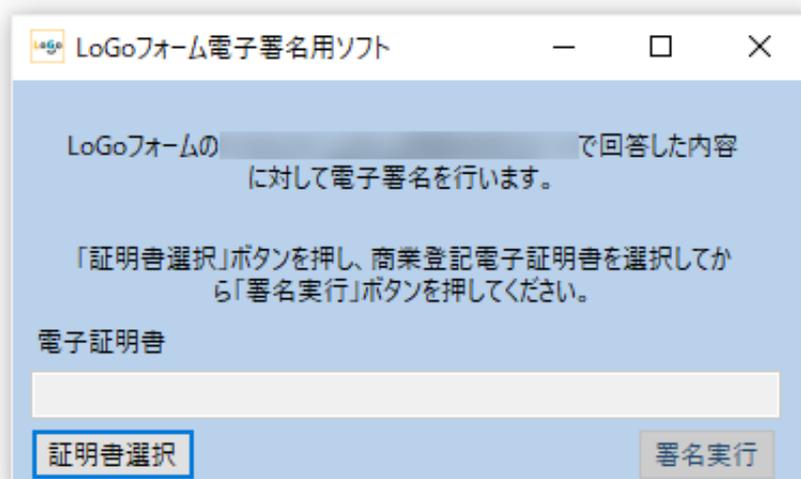
無効（オフ）の状態になっている場合は、以下画像の赤枠部分をク

リックし有効 (オン) にしてください。



## 電子署名手順

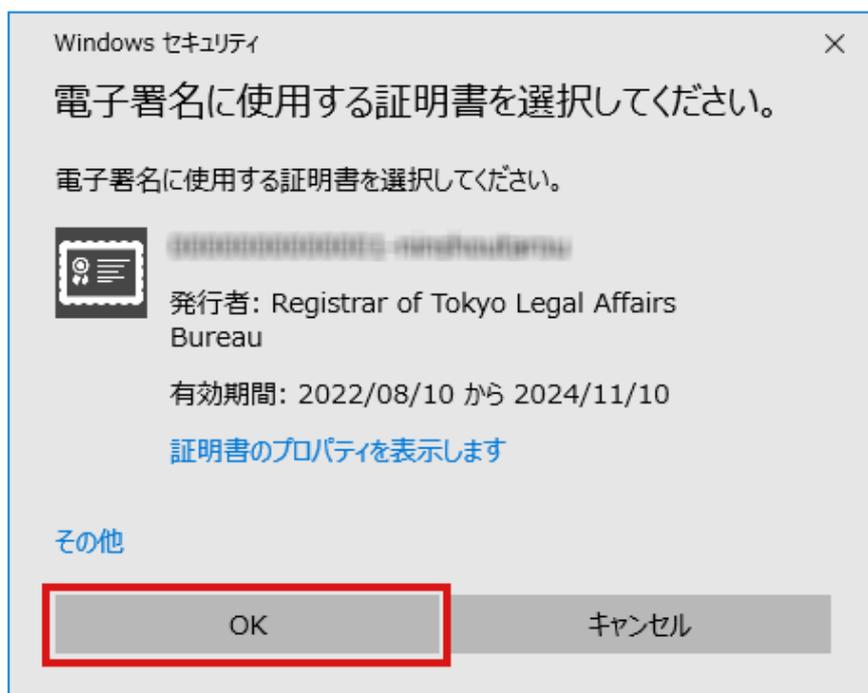
- 1 「電子署名を行う」をクリックすると、「LoGoフォーム電子署名用ソフト」が起動し、ダイアログが表示されます。「証明書選択」をクリックしてください。



- 2 「電子署名に使用する証明書を選択してください」と表示されます。

電子署名に利用する商業登記電子証明書が選択されていることを確認し、「OK」をクリックしてください。

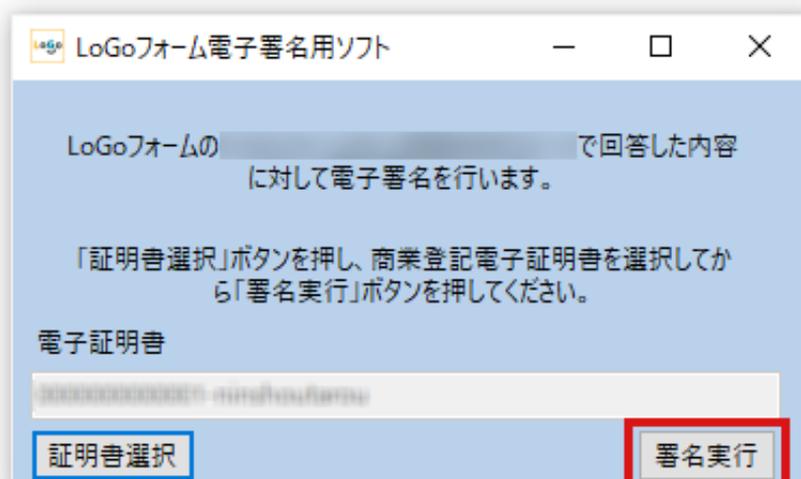
ご利用のパソコンに複数の商業登記電子証明書がインポートしている場合は、「その他」をクリックしてください。インポートしたすべての商業登記電子証明書を表示できます。利用する商業登記電子証明書をクリックして選択し、「OK」をクリックしてください。



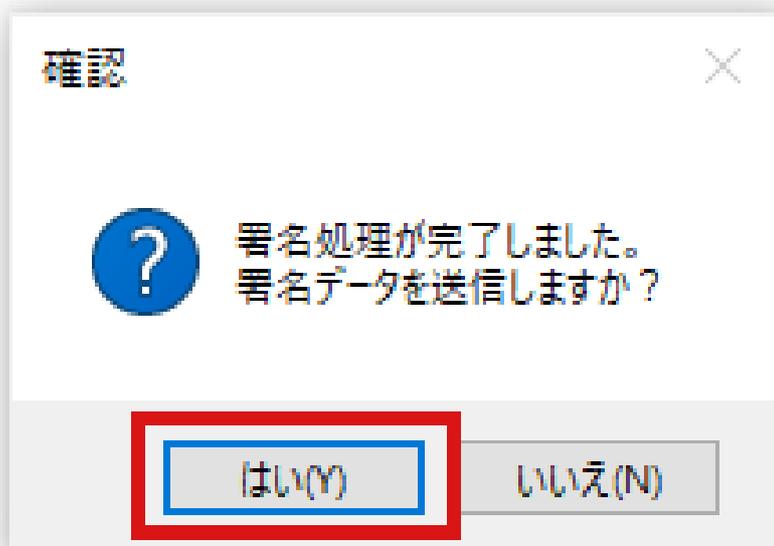
「電子証明書がありません」と表示される場合は、以下の手順に沿って商業登記電子証明書をインポートしてから「電子署名を行う」をクリックしてください。

#### [商業登記電子証明書 インポート手順](#)

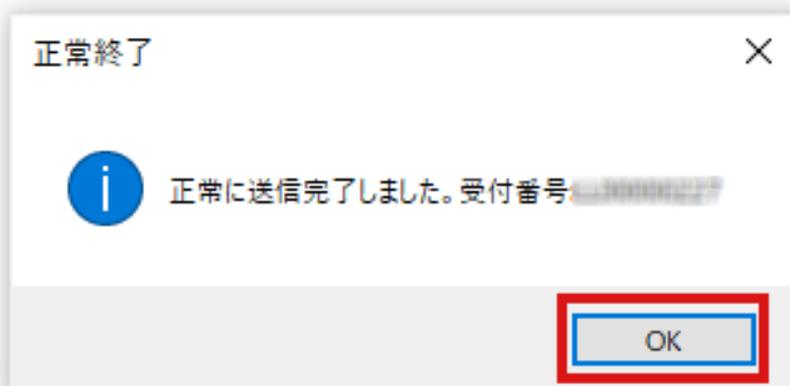
- 3 「LoGoフォーム電子証明書アプリ」ダイアログの「署名実行」をクリックしてください。



- 4 「署名処理が完了しました。署名データを送信しますか?」と表示されます。「はい」をクリックしてください。



- 5 「正常に送信完了しました」と表示されます。「OK」をクリックしてください。  
電子署名が完了し、自動で完了画面が表示されます。



## 電子署名ができないときは

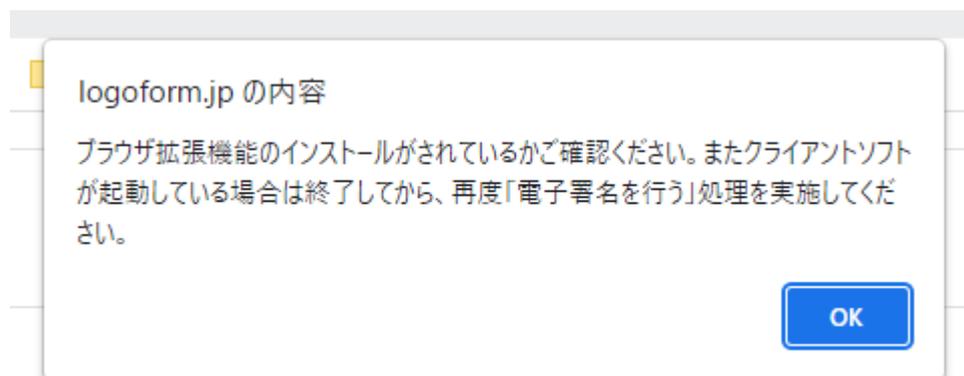
電子署名ができない場合は、必要なソフトや拡張機能をインストールしていない可能性があります。エラーの状態を確認し、以下を参照してください。

- [「ブラウザ拡張機能のインストールがされているかご確認ください。」と表示される](#)
- [「You must install .NET Desktop Runtime to run this application.」と表示される](#)
- [「クライアントソフトとの通信に問題が発生しました。」と表示される](#)
- [「証明書がありません」と表示される](#)
- [「送信に失敗しました。エラー内容：証明書の有効性が確認できません。」と表示される](#)

## 「ブラウザ拡張機能のインストールがされているかご確認ください。」と表示される

- 1 「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」をインストールしていない可能性があります。以下の手順に沿ってインストールしてから「電子署名を行う」ボタンをクリックしてください。

[LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能 インストール手順](#)

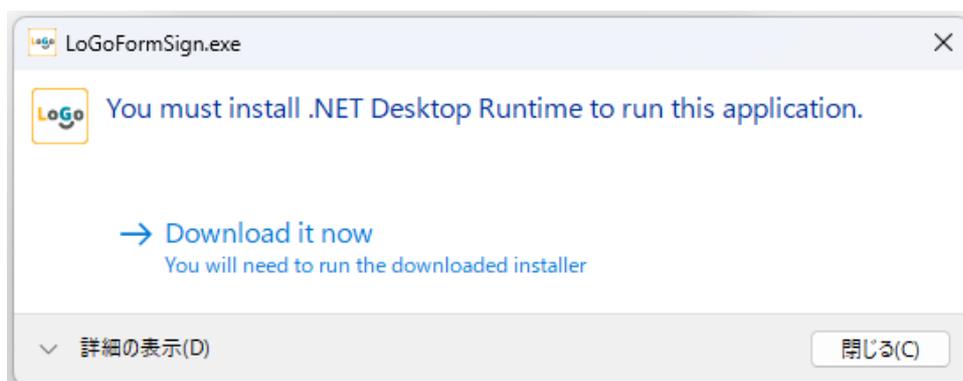


「LoGoフォーム電子署名用ブラウザ拡張機能」をインストールしている状態で本エラーが表示される場合は、「LoGoフォーム電子署名用ソフト」がすでに起動している可能性があります。「LoGoフォーム電子署名用ソフト」を終了してから「電子署名を行う」ボタンをクリックしてください。

## 「You must install .NET Desktop Runtime to run this application.」と表示される

- 1 「.NET 8.0 Desktop Runtime」をインストールしていない可能性があります。以下の手順に沿ってインストールしてから「電子署名を行う」ボタンをクリックしてください。

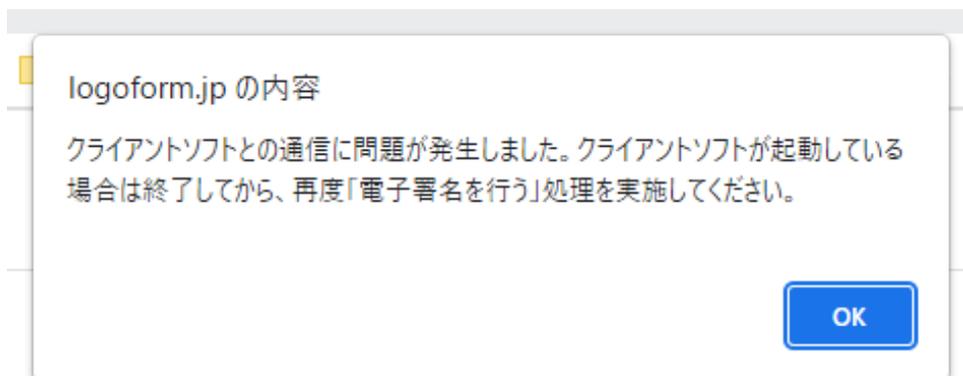
[.NET 8.0 Desktop Runtime インストール手順](#)



## 「クライアントソフトとの通信に問題が発生しました。」と表示される

- 1 クライアントソフトをインストールしていない可能性があります。以下の手順に沿ってインストールしてから「電子署名を行う」ボタンをクリックしてください。

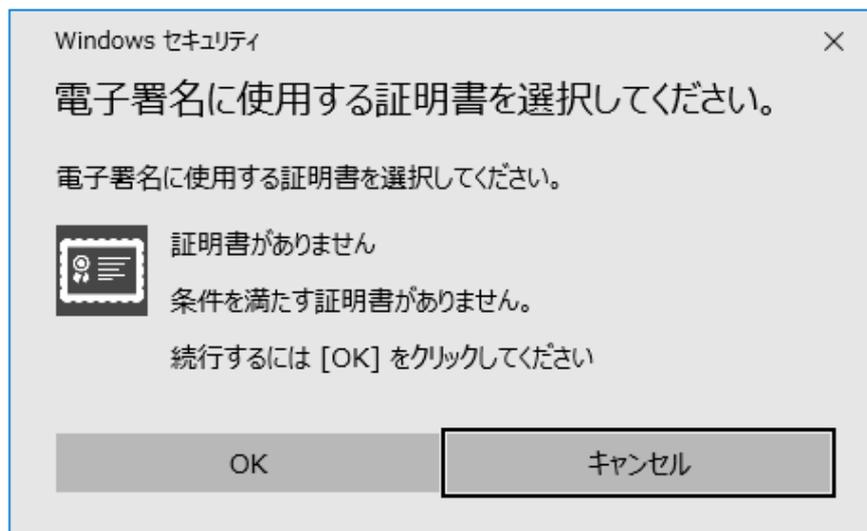
[LoGoフォーム電子署名用ソフト インストール手順](#)



## 「証明書がありません」と表示される

- 1 商業登記電子証明書をインポートしていない可能性があります。以下の手順に沿ってインポートしてから「電子署名を行う」ボタンをクリックしてください。

[商業登記電子証明書 インポート手順](#)



## 「送信に失敗しました。エラー内容：証明書の有効性が確認できません。」と表示される

- 1 ご利用の商業登記電子証明書が無効である可能性があります。以下の手順に沿って有効な商業登記電子証明書をインポートしてから「電子署名を行う」ボタンをクリックしてください。

[商業登記電子証明書 インポート手順](#)

